



**ファンドの特色**

- 当ファンドは、「フランクリン・テンプレトン 米国政府証券マザーファンド」への投資を通じて、主としてフランクリン・テンプレトン・グループが運用する複数の外国籍ファンドに投資することにより、実質的に米国ジニーメイ・パス・スルー証券（「AAA」格相当）等の米国高格付け証券へ投資します。
- インカムゲインを中心として長期的に安定した収益の獲得を目指します。
- 収益の分配は、原則として、毎月行います。
- 為替ヘッジは、行わないことを原則とします。

**基準価額/純資産総額**

基準価額	7,835 円	(前月末比)	+135円
分配金込み基準価額	9,171 円	(前月末比)	+168円
純資産総額	4,422.5 億円	(前月末比)	+128.7億円

\* 分配金込み基準価額=基準価額+設定来の分配金額合計(税・手数料控除前)

**基準価額騰落要因の分析(過去5ヵ月分)**

(単位:円)

	05/01/31	05/02/28	05/03/31	05/04/28	05/05/31
基準価額	7,592	7,636	7,718	7,700	7,835
月中の運用収益(A)	11	77	114	15	168
支払い分配金(B)	32	33	32	33	33
基準価額騰落額(=A-B)	-21	44	82	-18	135

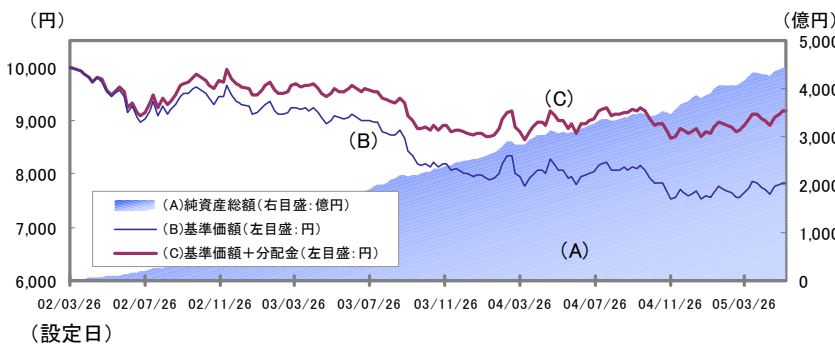
月中の運用収益(A)		11	77	114	15	168
内訳	投資する外国籍ファンド	59	-1	-72	93	47
	為替要因	-43	82	191	-74	126
	信託報酬	-5	-4	-5	-4	-5

(ご参考) 為替レート	103.61	104.74	107.39	106.35	108.11
-------------	--------	--------	--------	--------	--------

- \* 投資する外国籍ファンドの収益は当該ファンドの運用報酬控除後の基準価額をもとに計算しています。
- \* 信託報酬はメイフラワー号に係る報酬
- \* 為替レート(1米ドル=円)は東京三菱銀行対顧客レート仲値

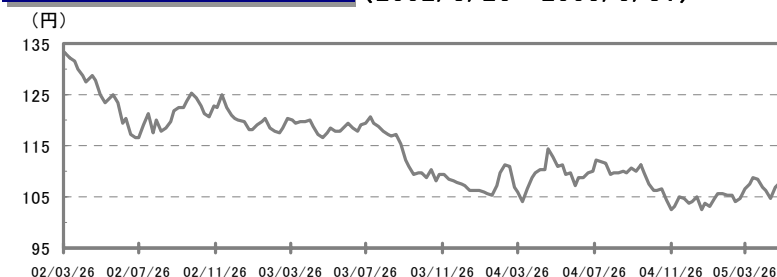
**基準価額・純資産総額の推移(週次)**

(2002/3/26~2005/5/31)



**為替レートの推移(週次)**

(2002/3/26~2005/5/31)



●本資料は証券取引法に基づく開示資料ではありません。●投資信託は預金あるいは保険ではありません。●投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって、元本保証はありません。●投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負うこととなります。●投資信託は預金保険機構の対象とはなりません。●投資信託は保険契約者保護機構の対象とはなりません。●販売会社が登録金融機関の場合、証券会社と異なり、投資者保護基金に加入していません。●本資料に記載される運用実績等は、本資料の基準日時点又は過去のものを示したものであり、将来の運用成果を約束するものではありません。●投資信託をご購入の際は、最新の「目論見書」を必ずご覧ください。●本資料は、フランクリン・テンプレトン・インベストメンツ株式会社が作成したものです。

**ファンドの概要**

(基準日:2005年05月31日)

商品分類	追加型証券投資信託(ファンド・オブ・ファンズ)
設定日	2002年3月26日
決算日	原則毎月15日(休業日の場合は翌営業日)
信託報酬	純資産総額に対し年率0.735%(税抜0.70%)

**分配実績(課税前)**

(1万口あたり)

【設定来累計 1,336 円】

課税前分配実績

2002年	-	-	-	-	5/15	6/17
	-	-	-	-	43円	42円
	7/15	8/15	9/17	10/15	11/15	12/16
	39円	40円	40円	41円	36円	37円

2003年	1/15	2/17	3/17	4/15	5/15	6/16
	36円	36円	37円	38円	37円	38円
	7/15	8/15	9/16	10/15	11/17	12/15
	38円	38円	38円	35円	35円	35円

2004年	1/15	2/16	3/15	4/15	5/17	6/15
	34円	34円	36円	35円	37円	35円
	7/15	8/16	9/15	10/15	11/15	12/15
	35円	34円	34円	34円	33円	33円

2005年	1/17	2/15	3/15	4/15	5/16	
	32円	33円	32円	33円	33円	

**資産構成(マザーファンド)**

- \* 比率は対純資産総額比
- \* 比率の表示は四捨五入をしておりますので、合計の数字が100とならない場合があります。

資産構成	比率
バミューダ籍	89.5%
ルクセンブルグ籍	6.5%
米国籍	4.0%
現金・その他	0.0%

バミューダ籍 : フランクリン・テンプレトンU.S.ガバメント・セキュリティーズⅡファンド  
ルクセンブルグ籍 : FTIF-フランクリンU.S.ガバメント・ファンド  
米国籍 : フランクリンU.S.ガバメント・セキュリティーズ・ファンド

※基準価額、分配金実績は過去のものであり、将来の成果を予想、保証するものではありません。  
※基準価額の計算において信託報酬は控除されております。  
※為替レート(1米ドル=円)は、東京三菱銀行対顧客レート仲値を使用しています。

お申込みメモ

信託設定日	平成14年3月26日(信託期間は無期限です。)		
継続募集期間	平成16年6月16日～平成17年6月10日 なお、継続募集期間には有価証券届出書を提出することによって更新されます。		
設定・解約受付日	原則として毎営業日お申込みを受付けます。ニューヨーク証券取引所またはニューヨークの銀行の休業日にあたる日のお申込みはできません(ファンドの休日*)。お申込みの受付は、原則として午後3時までとしますが、日本の証券取引所が半休日の場合の受付は午前11時までとします。なお、解約代金の受取りは解約受付日から6営業日目以降です。		
設定・解約価額	お申込日の翌営業日の基準価額		
お申込単位	分配金の受取方法により、「一般コース」と「自動けいぞく投資コース」の2つのお申込方法があります。それぞれのお申込単位は原則として下記表のとおりです。なお、販売会社によってはどちらか一方のコースのみのお取扱いとなる場合があります。また、お申込単位および最低お申込単位は下記表に限られるものではなく、販売会社によって異なることもありますので販売会社にてご確認ください。		
	お申込コースの別	分配金の取扱い	お申込単位
	一般コース	収益分配時に分配金をお支払いします。	1万口以上1万口単位 1万円以上1円単位
	自動けいぞく投資コース	分配金は、税引後自動的に無手数料で再投資されます。	1万円以上1円単位
お申込手数料	お申込みの際には、各販売会社が定めるお申込手数料をご負担していただきます。お申込手数料には、当該お申込手数料にかかる消費税等相当額が加算されます。		
	お申込手数料はファンド購入金額に1.575%(税抜1.5%)を乗じた額が上限です。自動けいぞく投資コースに係る契約に基づき収益分配金を再投資する場合、お申込手数料はかかりません。(自動けいぞく投資コースとは、収益分配金が税引後自動的に無手数料で再投資される方法です。) 詳細は販売会社にお問い合わせください。		
お申込場所	販売会社の本・支店等(お取り扱い支店等は販売会社にお問い合わせください。)		
分配方針	毎月15日(休日の場合は翌営業日)に決算を行い、委託会社が配当等収益を中心に基準価額水準等を勘案して分配金額を決定します。「自動けいぞく投資契約」を結ばれた場合には、分配金は税引後自動的に再投資されます。		
信託報酬	純資産総額に対して年率0.735%(税抜0.70%) (親投資信託が投資対象とする投資信託証券の運用報酬相当額を含んだ実質信託報酬は年率1.135%(税抜1.10%)～年率1.185%(税抜1.15%)程度となります。)		
解約手数料・信託財産留保額	なし		

投資リスクと留意点

当ファンドの基準価額は、親投資信託を通して投資する投資信託証券などの値動きの影響および為替変動等による影響を受けますが、これらの運用による損益はすべて投資家の皆様に帰属します。したがって、当ファンドは元本が保証されているものではありません。なお以下のリスクは主なリスクであり、詳細は目論見書をご覧ください。

1) 当ファンドが実質的な投資を行うジニーメイ・パス・スルー証券に関わるリスクについて

- ①金利変動リスク  
他の債券同様、証券価格は金利変動の影響を受けます。
- ②米国投資リスク  
米国の経済および市場動向によっては運用成果が影響を受けることがあります。
- ③価格変動リスク  
ジニーメイ・パス・スルー証券は、米国政府機関である政府抵当金庫が元利金の期日通りの支払いを保証する債券であり、米国国債と同等の高い信頼性と信用力を有すると考えられています。そのことは証券価格および利回りが保証されていることを意味するものではありません。
- ④期限前償還リスク  
ジニーメイ・パス・スルー証券の原資産となっている住宅ローンは、一般的に金利が低下すると借換えによる期限前返済が増え、逆に金利が上昇すると借換えによる期限前返済が減少する傾向があります(期限前返済は金利変動の他にも様々な要因の影響を受けます。)。住宅ローンの借入者から繰上げ返済を受けた場合、発行者は当該期限前返済金を再投資(貸付け)に用いず、それに相応する投資家のジニーメイ・パス・スルー証券の持分が期限前に償還されます。したがって、ジニーメイ・パス・スルー証券の期限前償還の増減に伴う金利感応度の変化によって、ジニーメイ・パス・スルー証券の価格も影響を受けます。また償還された元本の再投資リスクも発生します。

2) 為替変動リスクについて

当ファンドの基準価額は円建てで表示されますが、当ファンドの主要投資対象は米国ドル建ての証券ですので、一般に、米国ドルに対して円高になった場合は基準価額は低下し、米国ドルに対して円安になった場合は基準価額は上昇することがあります。

\* ファンドの休日

以下に該当する日は設定、解約のお申し込みはできません。

【2005年】

7/4 9/5 11/11 11/24 12/26

(注) ファンドの休日は当資料発行日現在のものです、変更される可能性があります。あらかじめ販売会社にお問い合わせください。

1. フランクリン・templton 米国政府証券ファンドの受益証券の募集については、委託会社は、証券取引法(昭和23年法第25号)第5条の規定により有価証券届出書を平成16年6月15日に関東財務局長に提出しており、平成16年6月16日にその効力が生じております。
2. フランクリン・templton 米国政府証券ファンドのお申込みを行う場合には、目論見書をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお受取りのうえ、詳細をご確認ください。

・販売会社

安藤証券	いちよし証券	エース証券	静銀ティーエム証券	高木証券	東洋証券
丸三証券	三菱証券	SMBCフレンド証券	大垣共立銀行	沖繩銀行	紀陽銀行
京都銀行	群馬銀行	札幌銀行	山陰合同銀行	四国銀行	常陽銀行
東邦銀行	東北銀行	名古屋銀行	西日本シティ銀行	百五銀行	百十四銀行
福井銀行	北國銀行	宮崎太陽銀行	もみじ銀行	山形しあわせ銀行	山梨中央銀行
三井生命保険	セントラル短資				

・委託会社

フランクリン・templton・インベストメンツ株式会社

・受託会社

ユーエフジェイ信託銀行

●本資料は証券取引法に基づく開示資料ではありません。●投資信託は預金あるいは保険ではありません。●投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって、元本保証はありません。●投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負うこととなります。●投資信託は預金保険機構の対象とはなりません。●投資信託は保険契約者保護機構の対象とはなりません。●販売会社が登録金融機関の場合、証券会社と異なり、投資者保護基金に加入していません。●本資料に記載される運用実績等は、本資料の基準日時時点又は過去のものを示したものであり、将来の運用成果を約束するものではありません。●投資信託をご購入の際は、最新の「目論見書」を必ずご覧ください。●本資料は、フランクリン・templton・インベストメンツ株式会社が作成したものです。